

1. 施設概要

施設名	ヨネッツこうち	施設所管課	清掃工場
指定管理者名	シンコースポーツ・四電ビジネスグループ		
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	公募・指名の別	公募
設置目的	ゴミ焼却時の余熱の有効利用と市民の健康保持・増進, 生涯スポーツの振興		
業務内容	1. 施設利用者の入退館及び案内に関すること。 2. 施設, 設備, 備品の維持管理に関すること。 3. 各種教室やイベントの開催。 4. 物販, 飲食物の販売提供。		
施設内容	・鉄筋コンクリート一部鉄骨造(地上2階, 地下1階建) ・敷地面積 5,800 m ² 建築面積 3,260.78 m ² 延床面積 4,446.4 m ² ・施設概要 1階 ○エントランスゾーン ロビー, フロント, 休憩コーナー等 ○プール・温浴ゾーン エクササイズプール, 子どもプール, ジャグジー, ウォータースライダー, 流水プール等 ○その他 浴室, サウナ, 脱衣室, シャワー室, 更衣室, 化粧室等 2階 ○環境学習室・レッスン・スタジオ, トレーニング室, 休憩コーナー ○電気・機械室等 地下1階 機械室 駐車場 200台		
職員体制	常勤: 6人	非常勤: 6人	その他: 1人 合計: 13人

2. 利用状況

	H26年度	年度(2年目)	年度(3年目)	年度(4年目)	年度(5年目)
利用者数	134,744人	人	人	人	人
開館日数	305日	日	日	日	日
利用率	(109%) 143%	(%) %	(%) %	(%) %	(%) %
事業開催数	55件	件	件	件	件

※【利用率算出方法の説明】施設建設時の利用見込み設定数 94,000 人を 100 とした。
 ※ 開館から平成 25 年度までの平均利用者 1,486,244 人 ÷ 12 年 = 123,854 人を 100 とした場合 (**)

3. 収支状況

単位: 千円

	H26年度	H27年度(2年目)	H28年度(3年目)	H29年度(4年目)	H30年度(5年目)
収入	指定管理料	9,064			
	利用料金収入	40,666			
	事業収入	16,998			
	その他	6,720			
	収入計	73,448			
支出	管理運営費	21,845			
	人件費	42,725			
	その他	20,215			
支出計	84,785				

4. 運営状況指標

	H26年度	H27年度(2年目)	H28年度(3年目)	H29年度(4年目)	H30年度(5年目)
①事業収支(収入-支出)	▲11,337千円	千円	千円	千円	千円
②利用料金比率	55.4%	%	%	%	%
③人件費比率	50.4%	%	%	%	%
④外部委託費比率	19.1%	%	%	%	%
⑤利用者1人あたり管理費	629円	円	円	円	円

★ 有料教室参加者のうち子供の方はプール利用料金が参加料に含まれる。 @250円

5. その他特記事項

--

6. 評価結果

(1) 総合評価(審査委員会評価)

年度	総合評価	コメント(評価のポイント, 課題及び改善点)
26	S	適切な管理運営がなされていると考えます。今後も, 新規利用者の増加に積極的に取り組んでいただくとともに, 事業収支の改善に向けた取組を期待します。

(2) 1次評価(施設所管課評価)

年度	1次評価	コメント(評価のポイント, 課題及び改善点)
26	S	現指定管理者は9年目の運営であり, 今までに培ったノウハウを生かし仕様書, 事業計画に基づいた安定した運営がなされ, また, キッズルームの新設やレンタルマッサージ機の設置など利便性の向上にも努めており, 防災体験会や交通安全教室などのイベントにも取り組んでいる。 運営に関する収支は, 収入については, 増税に伴う利用料金の値上げや夏場の天候不良により利用料金収入が前年度より約560万円減少することとなったが, スクールの受講料の値上げや無料レッスンの有料化を図ることにより, 自主事業収入は約390万円増加した。支出については, 設備投資や教室数の増加に伴う人件費が約390万円増加するなど, トータルでは今までにない苦しい経営状況にある。 利用者数は, 前年度より310人の減少となったが, 夏季の無休営業や11月に実施した無料開放及び紹介キャンペーンなどの効果もあり, 下半期は反対に約1,500人増加しており, 今後は, これまでの積極的な利用者増への取組の効果が期待される。 毎年の傾向として, 今年度も高齢者の利用が前年度より約4,300人増加しており, 今後も安全な運営に細心の注意を払うことに努められたい。

(3) 自己評価(指定管理者自己評価)

年度	自己評価	コメント(評価のポイント, 課題及び改善点)
26	S	4月には利用者の利便性の向上, また安全管理の充実, 事務作業の簡素化を目的として会員管理システムを導入しました。また, 以前より利用者からの声が多かったトレーニングマシンの増設を行いました。その結果, トレーニング利用者が前年に比べ3,400人余り増加となり好評を得ています。また, 利用者の多い夏休み期間は無休で営業を行ったほか, 11月末日には開館以来初めて無料開放日を設け, より多くの方々に施設を利用頂けるよう努めました。無料プログラムの有料化については利用者から様々な意見を頂きましたが, 参加者の減少もなく, 利用者の理解を得られたと捉えています。 4月からの利用料金の値上げによる3月までのかけ込み購入に伴い, 前半は定期券販売数が激減し, また夏の天候不良による利用者数の減少や増税による影響もあり, 収入が見込みより落ち込んでいます。さらに, 前述の設備投資も相まって厳しい収支状況ではありますが, 新規利用者を獲得すべく新たな広報活動などを行い, 利用者の増及び継続的な利用により, 収入増による収支状況の改善へとつなげたいと考えています。

7. 評価シート（自己評価・1次評価）

(1) 履行の確認

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
①事業、業務の履行状況			
使用許可等	使用許可等申請、受付は利用統計等が作成され、適正に行われているか。	3	3
利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行われているか。	3	3
苦情・要望への対応	苦情・要望処理の処理は適切か。	3	3
職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか。	3	3
職員研修	従業者に対し、施設の管理運営に必要な研修は実施されたか。	3	3
事業計画書	指定管理業務が事業計画書に沿っているか。	3	3
事業実施状況	事業の実施は仕様書等に適合しているか。	3	3
法令の遵守	法令に基づく検査、届出等はなされているか。	3	3
緊急時の対応	緊急時のマニュアルが整備され、従業者訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	3	3
保険加入	仕様書等に定める保険に加入しているか。	3	3
個人情報	個人情報の取扱い、従事者への研修、漏洩した場合の対策がとられているか。	3	3
情報公開	保有する文書が分類・整理され、閲覧等の請求があった場合に応じているか。	3	3
②自主事業の実施状況			
事業の実施状況	自主事業は事業計画に基づき、公平に実施されているか。	3	3
事業実施体制	自主事業の実施体制・職員配置は適切か。	3	3
③施設の維持管理			
施設・設備の維持管理	施設・設備の維持管理基準が守られ、不具合が生じた場合は速やかに報告・対応しているか。	3	3
清掃業務、廃棄物処理業務の実施状況	清掃は確実にこなされているか。廃棄物処理は適切に行なわれ、運搬・処理を委託する場合は許可業者と契約しているか。	3	3
警備業務の実施状況	マスターキー等の管理、警備業務は適切に行なわれているか。	3	3
利用者の安全確保	利用者の安全確保(事故・トラブル防止・災害時の対応等を含む)の方策が図られているか。	3	3
外部委託の実施状況	過度な外部委託は行なわれていないか。	3	3
備品管理等の実施状況	備品の管理・点検・保守は適切におこなわれているか。	3	3
20項目×3点=60点		60	60
		/	/
		60	60

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要である。

(2) サービスの品質

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
①維持管理業務			
経費節減の取り組み	設備管理・修繕等が計画的に実施されているか。	4	3
備品等の管理	備品等の保守点検・補充は計画的に実施されているか。	4	4
水質管理	[選定基準書の第3号の施設維持管理に基づく確認内容等] 施設の衛生管理やプール・浴室等の水質管理の対応は適切か。	4	4
②運営業務			
利用案内	パンフレット・施設内利用案内・行事開催案内等は判り易く、使い易いものになっているか。	4	4
職員の接客態度	各担当者の接客態度は良好か。	4	4
利用者満足度の把握	利用者アンケートが実施され、運営に反映されているか。	4	4
利用促進に向けた取り組み	利用者の増加や利便性を高めるための取り組みが行なわれているか。	4	4

各種事業の内容	各種事業（講座・イベント等）は施設の設置目的に合致した事業であり、利用者が満足できる内容であったか。	4	3
市民サービスの向上	各種事業（講座・イベント等）は市民サービスの向上につながったか。	4	4
利用者の安全確保	高齢者等の利用が増加している状況で、健康に不安を持つ利用者が安心してプール・温浴施設を利用できるか。	4	4
10項目×4点=40点		40	38
		/	/
		40	40

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められている。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、目標の全面的な見直しが必要である。

(3) サービスの安定性

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
①事業収支の状況			
事業収支	事業収支が赤字の場合、黒字化のための改善策が実施されているか。	2	2
人件費比率	支出に占める人件費の割合が減らされすぎていないか。	3	3
外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合が過度に偏っていないか。	3	3
3項目×3点=9点		8	8
		/	/
		9	9

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされている。
2	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく、経営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。

(4) 評価

評価分類	配点	換算率	総評点	ウェイト	1次評価 評点	1次評価 換算後 総評点数	評価
(1) 履行の確認	60	×0.45	27	54%	60	27	S
(2) サービスの品質	40	×0.45	18	36%	38	17	
(3) サービスの安定性	9	×0.6	5	10%	8	4	
合計	109	—	50	100%	106	48	

(評価基準再掲)

総評点数	46点以上	41点以上	36点以上	35点以下
評価	S	A	B	C
評価基準	適正に管理運営が行われており、優れた実績をあげている。	適正に管理運営が行われている。	概ね適正であるが、一部改善を期待する。	改善が必要である。